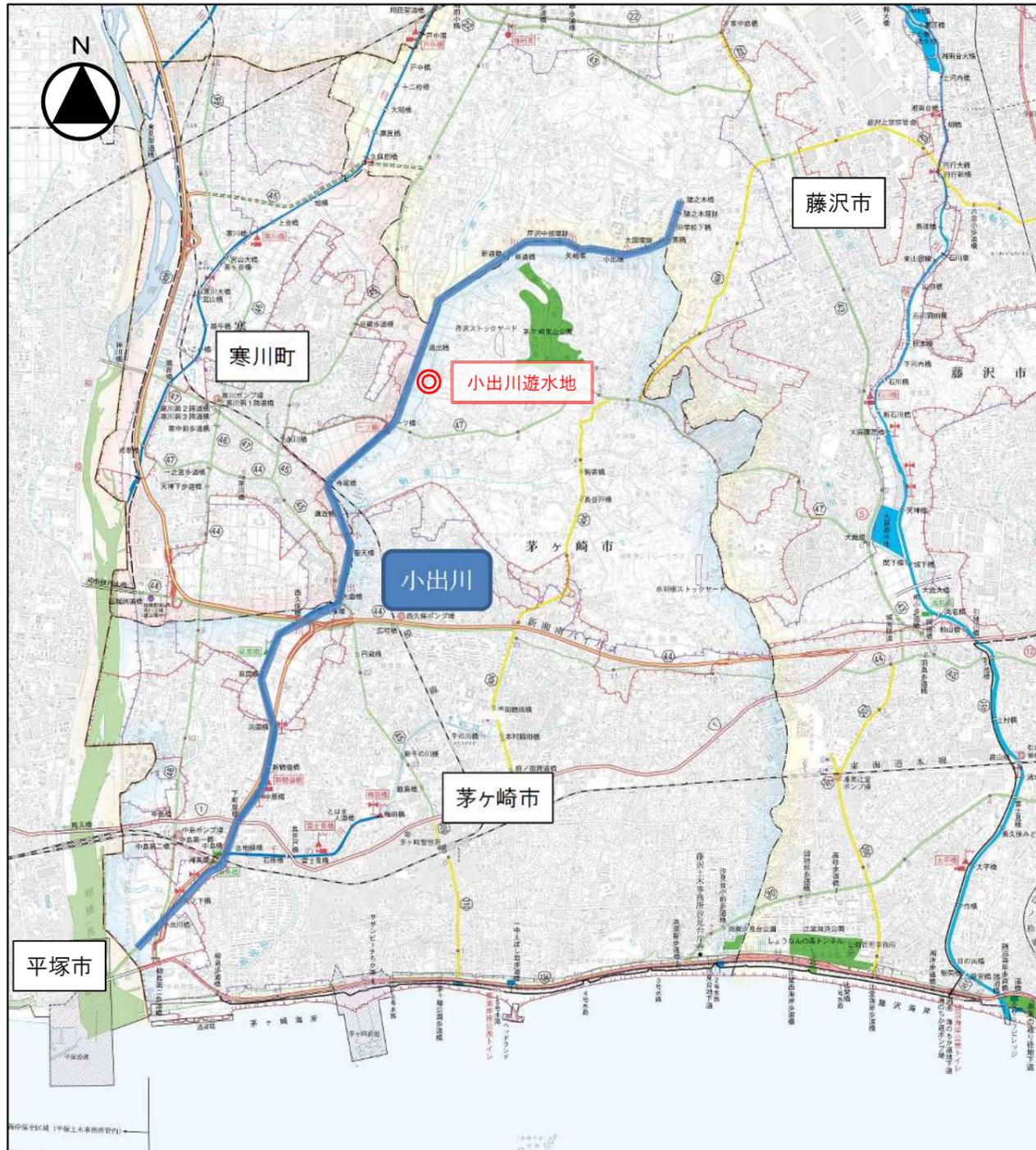


位置図



一級河川 小出川 小出川遊水地

河川改修事業



遊水地事業計画地 令和6年11月撮影

河川のはん濫を防ぎ、自然環境などに配慮した取組み

事業の目的

小出川は、藤沢市遠藤付近にその源を発し、茅ヶ崎市と寒川町の市境を流れ、平塚市の須賀で相模湾に注ぐ、延長約 11km、流域面積約 35km²の一級河川です。

このうち、藤沢土木事務所では、茅ヶ崎市内の「富士見橋」から、藤沢市内の「^{もろのきばし}諸之木橋」までの延長約 10.5km の区間を管理しています。

小出川では、近年、激甚化、頻発化する洪水などの自然災害から県民の生命、財産を守るため、時間雨量 50mm^(※1) の降雨に対応できるよう川幅を拡げながら護岸の整備に取り組んでいます。また、人や自然にやさしい水辺の整備にも取り組み、安全で安心できる水辺空間の創出を図っています。

令和3年度より、河口から約 7km の「^{おんだしばし}一ツ橋」から「^{おんだしばし}追出橋」の区間において、遊水地^(※2) 事業に着手しており、令和 12 年度を完成目標とし、現在、重点的に整備を進めています。

※1 時間雨量 50mm とは、6.3 年のうち毎年約 16% の確率で生じる降雨量をいいます。

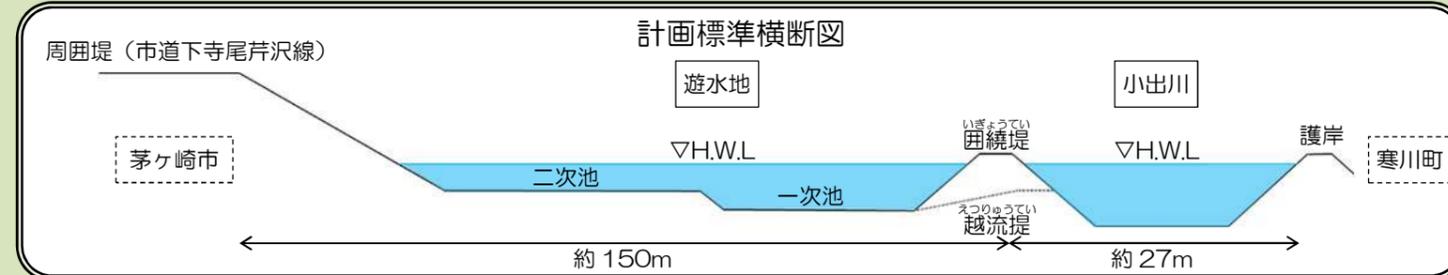
※2 遊水地とは、洪水で川の水が増えた際、その水を一時的に貯め込み川の水位を下げる施設です。



改修後の状況（本川）

事業の概要

- 河川名：一級河川 小出川（こいでがわ） ○事業箇所：茅ヶ崎市行谷地先他
- 計画降雨：時間雨量 50mm ○計画貯留量：約 8.2 万 m³ ○洪水調節量：20 m³/s ○面積：約 5.5ha
- 事業期間：令和 3 年度～令和 12 年度（予定）



過去の浸水被害



住宅地付近



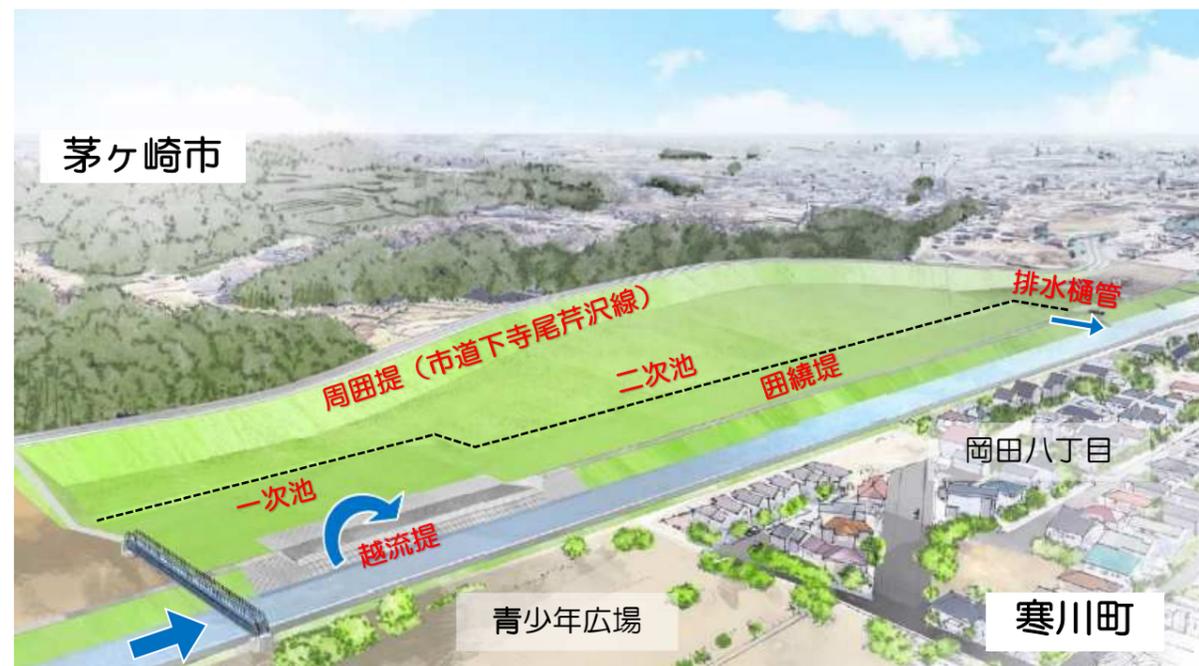
本川付近

平成 26 年 10 月 9 日 台風 18 号（寒川町岡田八丁目地内）

現地写真



完成パース図



(参考) 遊水地の効果

